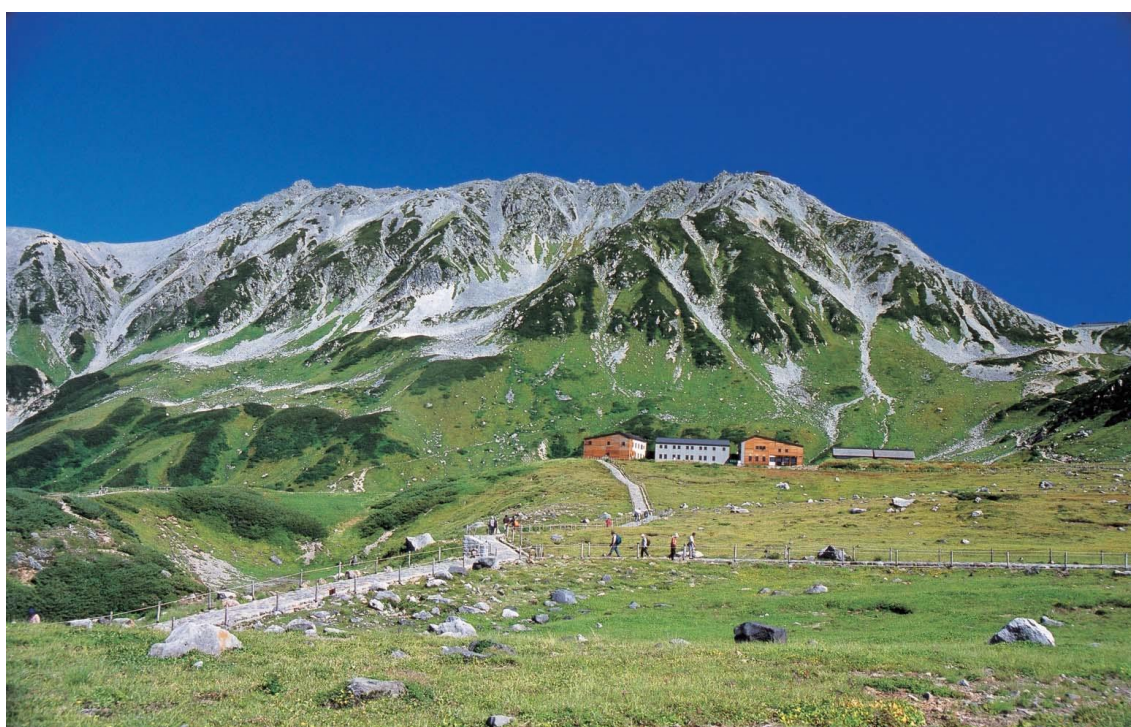


平成 30 年

火災・救急・救助統計



写真：室堂平から眺める立山連峰

大汝山(標高 3,015m) 雄山(標高 3,003m) 富士ノ折立(標高 2,999m)の
三峰からなり、日本三霊山の一つであります

立山町消防本部

目 次

【火災統計】

○火災概況	1
平成 30 年火災発生状況総括表	1
月別火災発生状況	2
過去 10 年間の地区別件数	2
気象別火災発生状況	3
火元建物用途別火災発生状況	3
出火時刻別火災発生状況	4
過去 10 年間の火災発生状況	5
過去 10 年間の火災発生件数と損害額	5
過去 10 年間の原因別出火件数	6

【救急・救助統計】

○救急概況	7
事故種別出動件数・搬送人員状況	7
月別・事故種別救急活動状況	8
時間別・事故種別救急活動状況	9
曜日別・事故種別救急活動状況	10
現場到着所要時間・地区別出動件数	11
年齢区分別・傷病程度別搬送人員	12
居住地別・事故種別搬送人員	12
収容医療機関別搬送人員	13
過去 10 年間の救急状況	13
・救急隊が行った救命処置の状況	14
救急隊員が行なった心肺停止傷病者に対する救命処置の状況	14
心肺停止前の重度傷病者に対する2処置の状況	14
過去5年間における心肺停止傷病者の生存率	14
・立山黒部アルペンルート救急状況	15
事故種別出動件数・搬送人員	15
月別・事故種別搬送人員	15
居住地別搬送人員	15
過去 10 年間の救急状況	15
・北陸自動車道救急状況	16
過去 10 年間の救急状況	16
・富山県ドクターヘリ要請状況	17
事故種別出動件数・搬送人員	17
月別・事故種別搬送人員	17
居住地別搬送人員	17
ランデブーポイント数	17
・富山市と立山町との消防相互応援協定	18
事故種別出動件数・搬送人員	18
過去5年間の救急状況	18
○救助・捜索概況	19
平成 30 年救助・捜索出動及び活動状況	19
過去3年間の救助・捜索出動及び活動状況	19
富山県消防防災ヘリコプター要請状況	19

火災統計



写真：弥陀ヶ原湿地

平成24年7月に、世界的に貴重な湿地を保全する「ラムサール条約」に登録され、日本国内で最も標高の高い所にある登録地となりました

火 災 概 況

平成30年における火災発生件数は5件で、前年に比べ5件減少となりました。火災種別では、5件すべてが建物火災であり、損害額合計は22,338千円で、前年に比べ6,788千円の減少となっています。焼損面積は780㎡、焼損表面積は4㎡となっています。火災による負傷者は2名でした。

◇平成30年火災発生状況総括表

件 数		1	2	3	4	5
区 分						
火 災 種 別		建物	建物	建物	建物	建物
出 火 月 日		1月7日(日)	3月1日(木)	4月12日(木)	10月6日(土)	12月7日(金)
出 火 時 刻 (推 定)		5時30分	6時25分	7時00分	8時00分	7時00分
天 候		晴	雨	晴	晴	曇
湿 度(%)		88.4	97.6	94.4	87.1	97.6
風 向		南	南南西	南南東	西南西	西南西
風 速(m/s)		2.0	1.9	2.9	1.6	3.7
気 温(°C)		1.4	5.1	10.9	23.2	10.5
出 火 地 区		利田	下段	五百石	立山	高野
出 火 原 因 (推定含む)		放 火	落 雷	放 火	焚き火からの引火	電気ストーブの切り忘れ
焼損面積(㎡)		237	—	363	43	137 (表)4
焼 損 棟 数	全 焼	1		1	1	1
	半 焼			1		
	部 分 焼					1
	ぼ や		1			
	計	1	1	2	1	2
罹 災 世 帯 数	全 損	1		1		1
	半 損			1		
	小 損		1			
罹 災 人 員		1	3	5		1
死 傷 者	死 者					
	負 傷 者			1	1	
損 害 額 (千 円)	建 物	5,473		13,139	367	2,447
	収 容 物	363	5	300	70	174
	そ の 他					
	計	5,836	5	13,439	437	2,621
住宅用火災警報器 設置状況		無	無	無	(設置対象外建物)	有

(表)・表面積

◇月別火災発生状況

内訳 月別	出火件数					焼損棟数					焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)
	計	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや		
1	1	1				1	1				237	5,836
2												
3	1	1				1				1		5
4	1	1				2	1	1			363	13,439
5												
6												
7												
8												
9												
10	1	1				1	1				43	437
11												
12	1	1				2	1		1		137	2,621
合計	5	5				7	4	1	1	1	780	22,338

(表)・・表面積

◇過去10年間の地区別件数

年 地区	平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	合計
五百石		1	1		3	1	1			1	8
高野	1				3					1	5
上段	1			1		1		1			4
東谷											
立山	1	2	1	2				2	4	1	13
釜ヶ淵	1				1	1			3		6
下段	1		1						1	1	4
大森	1		2	1			1	1			6
利田		2	1			1			2	1	7
新川	2	1	1				2				6
合計	8	6	7	4	7	4	4	4	10	5	59

◇気象別火災発生状況

天 候	件 数
晴	3
曇	1
雨	1
雪	
不 明	
合 計	5

湿 度(%)	件 数
0~19	
20~29	
30~39	
40~49	
50~59	
60~69	
70~79	
80~89	2
90~	3
不 明	
合 計	5

風 速(m/s)	件 数
0.0~ 1.9	2
2.0~ 3.9	3
4.0~ 5.9	
6.0~ 7.9	
8.0~ 9.9	
10.0~11.9	
12.0~13.9	
14.0~	
不 明	
合 計	5

◇火元建物用途別火災発生状況

損害状況 用途別	出火件数 (件)	焼 損 面 積 (m ²)	焼損表面積 (m ²)	損 害 額 (千円)
専 用 住 宅	4	737	4	21,901
作 業 場	1	43		437
合 計	5	780	4	22,338

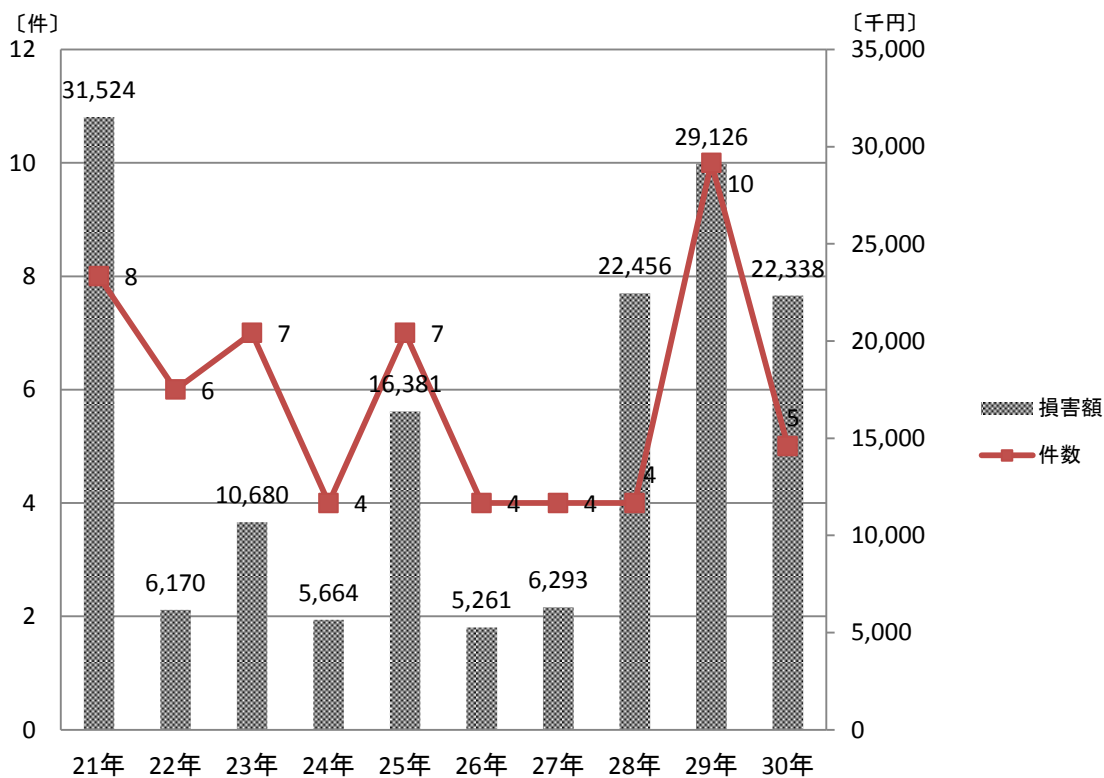
◇出火時刻別火災発生状況

時 刻	出 火 件 数					焼 損 棟 数					焼 損 面 積			死 傷 者		損 害 額 (千円)
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建 物 (㎡)		林 野 (a)	死 者	負 傷 者	
											床面積	表面積				
0 ~ 1																
1 ~ 2																
2 ~ 3																
3 ~ 4																
4 ~ 5																
5 ~ 6	1	1				1	1				237					5,836
6 ~ 7	1	1				1			1							5
7 ~ 8	2	2				4	2	1	1		500	4		1		16,060
8 ~ 9	1	1				1	1				43			1		437
9 ~ 10																
10 ~ 11																
11 ~ 12																
12 ~ 13																
13 ~ 14																
14 ~ 15																
15 ~ 16																
16 ~ 17																
17 ~ 18																
18 ~ 19																
19 ~ 20																
20 ~ 21																
21 ~ 22																
22 ~ 23																
23 ~ 24																
不 明																
合 計	5	5				7	4	1	1	1	780	4		2		22,338

◇過去10年間の火災発生状況

区分 年	件数	焼 損 面 積				損 害 額(千円)
		建 物(m ²)	表面積	林野・その他	車両	
平成 21	8	721	20			31,524
平成 22	6	158	58			6,170
平成 23	7	284	19		1台	10,680
平成 24	4	64	16		1台	5,664
平成 25	7	899	2			16,381
平成 26	4	159			5台	5,261
平成 27	4	264		1基	2台	6,293
平成 28	4	801		41a		22,456
平成 29	10	334	38		3台	29,126
平成 30	5	780	4			22,338
計	59	4,464	157	41a、1基	12台	155,893

◇過去10年間の火災発生件数と損害額



◇過去10年間の原因別出火件数

年 原因別	平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	合計
たばこ			1		2			1			4
ガス燃焼機器		1	1						1		3
ストーブ	1		1			1	1			1	5
ボイラー		1						1			2
ライター									2		2
飛び火			1		1						2
取扱い不注意(危険物)	1										1
電気機器類			1						1		2
電灯電気等の配線	1			1	2				2		6
漏洩放電											0
たき火・残火										1	1
野火	1				1	1		1			4
スプレー缶爆発											0
車両機関内配線									1		1
車両衝突									1		1
放火(疑い含む)	2	2		1						2	7
不明・調査中			1	1	1				2		5
自然発火	1										1
焼身自殺								1			1
落雷	1			1		1				1	4
製造機器		1				1					2
乾燥機		1	1								2
可燃性ガス引火							1				1
エンジン発火							1				1
ブレーキ過熱							1				1
合計	8	6	7	4	7	4	4	4	10	5	59

※出火原因については推定を含みます。

救急・救助統計



写真：立山の雷鳥

1955年（昭和30年）に国の天然記念物に指定されました

室堂平周辺には、約200羽（平成28年調べ）の雷鳥が生息しています

救 急 概 況

平成30年中の救急出動件数(立山黒部アルペンルート、北陸自動車道を含む)は、1,177件で前年の1,129件に対し48件増加し、搬送人員は、1,092人(男535人、女557人)で前年の1,050人に比べ42人の増加となり、救急出動件数及び搬送人員ともに過去最多となりました。

出動事故種別では、急病事故が762件(64.7%)であり、次いで一般負傷事故194件(16.5%)、転院搬送95件(8.1%)、交通事故77件(6.5%)、その他の事故種別が49件(4.2%)となりました。

立山黒部アルペンルートの出動件数は、78件で前年の87件に対し9件の減少となりました。

北陸自動車道の出動件数は、0件で前年の5件に対し5件の減少となりました。

○事故種別出動件数・搬送人員状況

単位： 上段：件
下段：人

事故種別 区分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				計
											転 院	医 師	資 機 材	そ の 他	
出 動 件 数		1	2	77	9	5	194	4	8	762	95			20	1,177
搬 送 人 員		1		83	9	5	179	4	2	713	89			7	1,092

○月別・事故種別救急活動状況

単位： 上段：件
下段：人

月別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院	医師	資機材	その他	
1	出動件数				5			21			72	6			2	106
	搬送人員				5			21			71	6				103
2	出動件数				4	3		18			67	8			3	103
	搬送人員				4	3		18			64	8			1	98
3	出動件数		1		6	1		14	1		43	7			9	82
	搬送人員		1		9	1		14	1		43	7			5	81
4	出動件数			1	6			10		1	47	5			4	74
	搬送人員				6			9			44	5			1	65
5	出動件数				7		2	11			71	9				100
	搬送人員				5		2	11			67	9				94
6	出動件数				3	1	1	11	3		40	5				64
	搬送人員				3	1	1	10	3		38	5				61
7	出動件数				11			13			91	18			1	134
	搬送人員				12			12			81	14				119
8	出動件数				6	3		22		1	84	13				129
	搬送人員				7	3		19			74	11				114
9	出動件数			1	6		1	21		3	75	2				109
	搬送人員				7		1	17			69	2				96
10	出動件数				9		1	25			58	8			1	102
	搬送人員				9		1	22			54	8				94
11	出動件数				6	1		16		2	53	8				86
	搬送人員				7	1		14		2	49	8				81
12	出動件数				8			12		1	61	6				88
	搬送人員				9			12			59	6				86
計	出動件数		1	2	77	9	5	194	4	8	762	95			20	1,177
	搬送人員		1		83	9	5	179	4	2	713	89			7	1,092

○時間別・事故種別救急活動状況

単位： 上段：件
下段：人

時間別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院	医師	資機材	その他	
0～2	出動件数							4	1		39				1	45
	搬送人員							3	1		37				1	42
2～4	出動件数							3			29					32
	搬送人員							3			27					30
4～6	出動件数				3			5			37				2	47
	搬送人員				1			5			36				1	43
6～8	出動件数		1		4			13		1	72	1			1	93
	搬送人員		1		4			13			65	1			1	85
8～10	出動件数				7	2		27		2	100	15			6	159
	搬送人員				6	2		25		1	96	13			3	146
10～12	出動件数				10	2	2	29			77	33			3	156
	搬送人員				13	2	2	24			71	32				144
12～14	出動件数				13	2	1	26			76	14			1	133
	搬送人員				14	2	1	24			71	14				126
14～16	出動件数			1	6	1	2	26	2	1	79	6				124
	搬送人員				8	1	2	23	2		74	6				116
16～18	出動件数			1	17	1		26		2	65	16			1	129
	搬送人員				16	1		25		1	61	13				117
18～20	出動件数				12			16			74	6			2	110
	搬送人員				16			16			70	6			1	109
20～22	出動件数				2	1		11		1	60	4			2	81
	搬送人員				2	1		10			53	4				70
22～24	出動件数				3			8	1	1	54				1	68
	搬送人員				3			8	1		52					64
計	出動件数		1	2	77	9	5	194	4	8	762	95			20	1,177
	搬送人員		1		83	9	5	179	4	2	713	89			7	1,092

○曜日別・事故種別救急活動状況

単位：上段：件
下段：人

事故種別 曜日別		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その 他				計
												転 院	医 師	資 機 材	そ の 他	
月	出動件数			1	8	1		29		1	129	18			3	190
	搬送人員				10	1		27			123	17				178
火	出動件数				9	2		28			119	14			2	174
	搬送人員				9	2		26			112	14			2	165
水	出動件数				13	1	1	23		1	98	14			1	152
	搬送人員				16	1	1	22			94	13			1	148
木	出動件数		1		13	2		32	1	2	96	18			5	170
	搬送人員		1		13	2		31	1		87	16			1	152
金	出動件数			1	5	1		26			112	17			2	164
	搬送人員				5	1		23			102	17			1	149
土	出動件数				17	2		25	3	2	103	11			2	165
	搬送人員				18	2		24	3		98	10			1	156
日	出動件数				12		4	31		2	105	3			5	162
	搬送人員				12		4	26		2	97	2			1	144
計	出動件数		1	2	77	9	5	194	4	8	762	95			20	1,177
	搬送人員		1		83	9	5	179	4	2	713	89			7	1,092

○現場到着所要時間・地区別出動件数

単位：件

地区 所要時間	高野	五百石	下段	大森	新川	釜ヶ淵	上段	利田	東谷	立山	管外	計
3分未満	50	23							1	17		91
3分以上 5分未満	62	150	49	2	7					6		276
5分以上 10分未満	41	115	56	70	89	47	55	79	7	35	2	596
10分以上 20分未満	1	1	4	1	12	10	10	37	4	85		165
20分以上										49		49
計	154	289	109	73	108	57	65	116	12	192	2	1,177
最短時間	0分 19秒	1分 45秒	3分 15秒	3分 18秒	3分 26秒	5分 57秒	5分 2秒	6分 3秒	2分 38秒	0分 30秒	8分 2秒	
最長時間	19分 27秒	10分 16秒	12分 43秒	11分 48秒	16分 28秒	15分 27秒	13分 19秒	14分 36秒	15分 1秒	62分 33秒	8分 51秒	
平均時間	4分 3秒	4分 48秒	5分 34秒	7分 28秒	7分 54秒	8分 35秒	7分 49秒	9分 1秒	9分 31秒	16分 44秒	8分 27秒	

※「現場到着所要時間」119番通報覚知から救急隊現場到着までの時間

現場到着前に途中引揚げとなった場合は、引揚げ時間を現場到着時間とする。

※立山地区の所要時間・件数は、立山黒部アルペンルートへの出動及び室堂救急隊分遣所からの出動を含む。

○年齢区分別・傷病程度別搬送人員

単位：人

事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
新生児										1		1
乳幼児				1			6			22		29
少年				6		3	4			17	1	31
成人				44	8	2	38	2		171	17	282
高齢者		1		32	1		131	2	2	502	78	749
計		1	0	83	9	5	179	4	2	713	96	1,092
死亡										8	4	12
重症				2	1		1		1	47	10	62
中等症				11	1		80	1		263	57	413
軽症		1		70	7	5	98	3	1	395	25	605
その他												

新生児…生後28日未満の者
乳幼児…生後29日以上満7歳未満の者
少年…満7歳以上満18歳未満の者
成人…満18歳以上満65歳未満の者
高齢者…満65歳以上の者

死亡…初診時において、死亡が確認されたもの
重症…傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症…傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
軽症…傷病の程度が入院を必要としないもの
その他…医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの
(消防防災ヘリでの搬送含む)

○居住地別・事故種別搬送人員

単位：人

事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
管内		1		52	3	1	138	4	2	615	80	896
管外				31	6	4	40			96	15	192
その他							1			2	1	4
計		1		83	9	5	179	4	2	713	96	1,092

*管内…立山町に住所を有する者
*管外…管内以外の国内に住所を有している者
*その他…外国人旅行者及び住所不明者等

○収容医療機関別搬送人員

単位：人

医療機関別 事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計		
		うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	
救急告示医療機関	国立	9	9	1	1	2	2			12	12	
	公立	421	403	50	48	99	95	87	85	657	631	
	公的	222	222	27	27	63	63	26	26	338	338	
	私 的	病院	50	2	5		13	2	3		71	4
	診療所									0	0	
	小計	702	636	83	76	177	162	116	111	1,078	985	
その他の医療機関	国立											
	公立					1	1			1	1	
	公的	7	7					1	1	8	8	
	私 的	病院	2	2						2	2	
	診療所	2	1			1	1			3		
	小計	11	10	0	0	2	2	1	1	14	13	
合計	国立	9	9	1	1	2	2			12	12	
	公立	421	403	50	48	100	96	87	85	658	632	
	公的	229	229	27	27	63	63	27	27	346	346	
	私 的	病院	52	4	5		13	2	3		73	6
	診療所	2	1			1	1			3	2	
	合計	713	646	83	76	179	164	117	112	1,092	998	

○過去10年間の救急状況

単位：上段：件
下段：人

区分	年										
	平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	
出動件数	981	1,095	1,110	1,136	1,098	1,024	1,089	1,162	1,129	1,177	
搬送人員	900	976	1,035	1,043	1,007	948	979	1,076	1,050	1,092	

※平成25年までは、舟橋村救急委託出動の件数(人員)を含む。

救急隊員が行なった救命処置の状況

○救急隊員が行なった心肺停止傷病者に対する救命処置の状況

単位：件

処置項目	事故種別	急病	自損	交通事故	その他	計
心肺蘇生法		26	1	1	7	35
気道確保		26	1	1	7	35
※うちラリリングアルチューブ等		3				3
※うち気管挿管		11			6	17
除細動		1				1
※静脈路確保(輸液)		13	1		4	18
※うち薬剤投与		12	1		4	17

※救急救命士による特定行為。

○心肺停止前の重度傷病者に対する2処置(静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与)の状況

単位：件

処置項目	事故種別	急病	一般	交通	自損	転院	その他	計
※静脈路確保(輸液)		17	1					18
※血糖測定		122	9	1				132
※うちブドウ糖投与		2						2

※平成27年7月1日から、認定救急救命士が上記の処置実施可能。

○過去5年間における心肺停止傷病者の生存率

	H26	H27	H28	H29	H30	合計
救急出動件数(件)	1,024	1,089	1,162	1,129	1,177	5,581
心肺停止傷病者搬送人員(人)	28	26	26	34	35	149
うち、1ヶ月後生存者数(人)	2	1	1	0	1	5
1ヶ月後生存率	7.1%	3.8%	3.8%	0.0%	2.9%	3.4%
うち、社会復帰者数(人)	1	1	0	0	0	2
社会復帰率	3.6%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%
市民が目撃した心肺停止症例(人)	4	1	1	3	2	11
うち、1ヶ月後生存者数(人)	1	1	1	0	0	3
1ヶ月後生存率	25.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	27.3%
うち、社会復帰者数(人)	1	1	0	0	0	2
社会復帰率	25.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%

※市民が目撃した心肺停止症例については、心原性(心臓に何らかの異常が生じたもの)に限る。

立山黒部アルペンルート救急状況

昭和46年7月から立山黒部アルペンルート救急業務開始。

出動件数 78件（前年 87件）

搬送人員 50人（前年 60人）

○事故種別出動件数・搬送人員

単位：件、人

種別	区分	件数	搬送人員	性別		傷病程度別				
				男	女	死亡	重症	中等症	軽症	その他
急病		39	25	9	16			2	23	
一般負傷		24	16	4	12			4	12	
転院搬送		14	8	6	2			1	7	
交通事故		1	1		1			1		
医師搬送										
計		78	50	19	31			8	42	

○月別・事故種別搬送人員

単位：人

区分 月	急病		一般負傷		転院搬送		医師搬送		交通事故		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月		1		1								2	2
5月		3										3	3
6月	1	1									1	1	2
7月	1	2	1	2	4	1					6	5	11
8月	5	4	1	1	2	1					8	6	14
9月	1	2		3							1	5	6
10月	1	3	2	5					1		3	9	12
11月													
計	9	16	4	12	6	2			1		19	31	50

※立山黒部アルペンルート開通期間は、毎年4月中旬から11月末まで。

○居住地別搬送人員

単位：人

種別	区分	男	女	計
管内			1	1
管外		19	30	49
計		19	31	50

○過去10年間の救急状況

単位： 上段：件
下段：人

区分	年	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	
		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
出動件数		53	59	62	71	51	53	89	86	87	78
搬送人員		52	38	41	46	35	38	53	62	60	50

北陸自動車道救急状況

昭和55年12月11日に日本道路公団と「救急業務に関する委託契約」を締結。
 平成17年10月1日、日本道路公団民営化。
 北陸自動車道は、中日本高速道路株式会社が経営引継ぎ。
 立山町管轄 上り(金沢方面) 立山IC～流杉SIC、下り(新潟方面) 立山IC～滑川IC

出動件数 0件 (前年 5件)

搬送人員 0人 (前年 2人)

○過去10年間の救急状況

単位： 上段：件
下段：人

区分 \ 年	平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30
出 動 件 数	1	1	4	3	4	3	3	1	5	0
搬 送 人 員	1	2	3	3	5	2	3	3	2	0

富山県ドクターヘリ要請状況

平成27年8月24日から運行開始。基地病院である富山県立中央病院の屋上ヘリポートに待機し重篤な傷病者に対し早期に医師や看護師が処置を行い、救命率向上を図ることを目的に富山県ドクターヘリが導入されました。

要 請 件 数 55件（前年 85件）

搬 送 人 員 35人（前年 74人）

○事故種別出動件数・搬送人員

単位：件、人

種別	区分	件 数	搬送人員	性 別		傷 病 程 度 別				
				男	女	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他
交 通		2	2	1	1		1	1		
一般負傷		6	4	1	3		1	1	2	
急 病		43	27	16	11	1	14	10	2	
上記以外		4	2	2			1		1	
計		55	35	20	15	1	17	12	5	

○月別・事故種別搬送人員

単位：人

月	急 病		交 通		一般負傷		そ の 他		計		合 計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
1月	1	1							1	1	2
2月				1		1				2	2
3月	1						1		2		2
4月		1				1				2	2
5月		2								2	2
6月	2								2		2
7月	2	1					1		3	1	4
8月	4	1							4	1	5
9月	2	1							2	1	3
10月	2		1			1			3	1	4
11月		3				1			1	3	4
12月	2	1							2	1	3
計	16	11	1	1	1	3	2		20	15	35

○居住地別搬送人員

単位：人

種別	区分		計
	男	女	
管 内	14	10	24
管 外	6	5	11
計	20	15	35

○ランデブーポイント数

（平成30年12月31日現在）

富山県全体	584箇所
うち立山町	32箇所

※「ランデブーポイント」
傷病者を乗せた救急車とドクターヘリが合流するため、事前に設定した場所。

富山市と立山町との消防相互応援協定

平成23年7月28日に富山市と「富山市と立山町との消防相互応援協定」を締結。

出動依頼件数 6件（前年 4件）

搬送人員 5人（前年 2人）

○事故種別出動件数・搬送人員

単位：件、人

種別	区分	件数	搬送人員	性別		傷病程度別				
				男	女	死亡	重症	中等症	軽症	その他
急病		6	5	4	1		2	2	1	
計		6	5	4	1		2	2	1	

※「富山市と立山町との消防相互応援協定」とは、横江(立山地区)、千垣、芦峯寺、千寿ヶ原の地区で緊急性及び特殊性の高い救急事案について立山町の要請に基づき富山市(小見救急隊)が救急応援出動するものです。

※立山黒部アルペンルートでの事故は協定の対象外となります。

○過去5年間の救急状況

単位：上段：件

下段：人

区分	年	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30
出動件数		3	0	1	4	6
搬送人員		2	0	1	2	5

平成30年

No	事故種別	内容	搬送隊	備考
1	急病	腹痛	立山救急隊	
2	急病	心肺停止	小見救急隊	
3	急病	心肺停止		不搬送
4	急病	意識消失	小見救急隊	
5	急病	脳卒中疑い	小見救急隊	ドクターヘリ搬送
6	急病	胸苦	小見救急隊	ドクターヘリ搬送

平成29年

訂正

No	事故種別	内容	搬送隊	備考
1	一般負傷	心肺停止	小見救急隊	
2	急病	意識消失	立山救急隊	
3	交通	頭部外傷	小見救急隊	ドクターヘリ搬送
4	一般負傷	蜂刺症	立山救急隊	

平成28年

No	事故種別	内容	搬送隊	備考
1	急病	意識消失	小見救急隊	

平成27年 なし

平成26年

No	事故種別	内容	搬送隊	備考
1	急病	心肺停止	小見救急隊	不搬送
2	急病	腹痛	小見救急隊	
3	急病	心肺停止	小見救急隊	立山町救急隊応援出動(連携)

救 助 ・ 搜 索 概 況

平成30年中の救助・捜索出動件数は11件で、前年の30件に比べ19件の減となりました。
内3件は、捜索によるものです。

○平成30年救助・捜索出動及び活動状況

単位：件、人

区 分		月												計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
救 助	件 数	1	1		1		1	1	1	2				8	
搜 索	件 数	1	1									1		3	
救 助 ・ 搜 索 人 員		2	3		1		1	1	1	1		1		11	
事 故 種 別 出 動 件 数	火 災	建 物													
		建 物 以 外													
	交 通 事 故	1	1				1	1						4	
	水 難 事 故									1				1	
	風 水 害 等 自 然 災 害														
	機 械 に よ る 事 故														
	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故														
	爆 発 事 故														
	建 物 等 に よ る 事 故														
	そ の 他 の 事 故				1				1	1					3
	搜 索		1	1									1		3
合 計		2	2		1		1	1	1	2		1		11	

○過去3年間の救助・捜索出動及び活動状況

単位：件、人

区 分		年	平成28年	平成29年	平成30年
救 助	件 数		8	26	8
搜 索	件 数		4	4	3
救 助 ・ 搜 索 人 員			10	23	11

○富山県消防防災ヘリコプター要請状況

単位：件、人

区 分		年	平成30年
救 助	要 請 件 数		1
救 急	要 請 件 数		2
救 助	人 員		1

※富山県には、富山県消防防災ヘリコプター「とやま」の他に富山県ドクターヘリや富山県警察航空機「つるぎ」があり事故内容に応じて連携し、活動することがあります。

平成 30 年度 全国統一防火標語

「忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認」

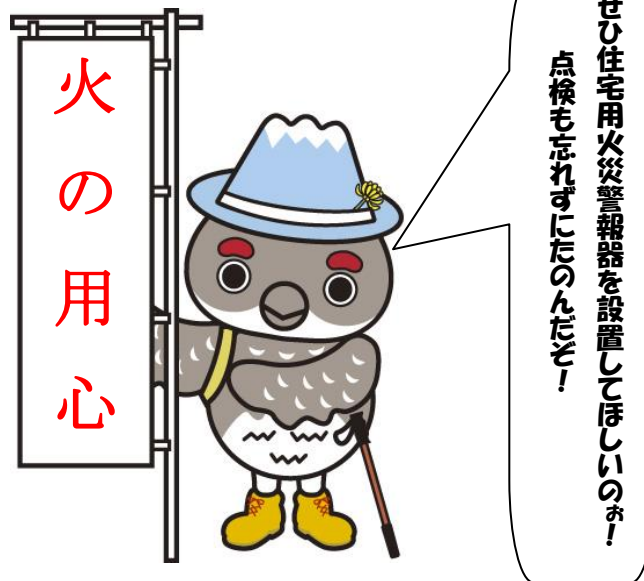
住宅用火災警報器を設置しましょう！

-購入したまま取り付けずに放置していませんか？-

まだ設置されていないご家庭は早急に設置をお願いします。

住宅火災警報器の維持管理について

- ・定期的に動作するか確認してください。
- ・電池や本体に寿命がありますので、交換時期を確認してください。



立山町マスコットキャラクター「らいじい」

〒930-3265 富山県中新川郡立山町米沢 36

立山町消防本部・署

TEL 076-463-0005

FAX 076-463-1610

E-mail: syoubou@town.tateyama.lg.jp

編集・発行 立山町消防署 通信指令係